

# 「高血圧疫学研究者に学ぶ 血圧値の統計学的処理法」

第二回 秋田大学医療DX推進プロジェクト講演会

病院データもフィールドデータでも、血圧値は扱うことの多い変数です。

今回は、その数値化について、高血圧疫学の専門家である浅山先生に学びます。

- サンプルが少ないときは？
- 正規分布していないときは？
- 24 時間や夜間血圧はどのように定義し、定量化するのか(何時から何時までが夜間なのか?)
- 地域別の高血圧割合を比較するときに年齢調整の方法は？

その他代表的な疫学指標について解説していただきます。



あさやま けい  
浅山 敬 先生

帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座 教授  
帝京大学「大学院医療データサイエンスプログラム」教授(兼担)

Leuven 大学 Department of Cardiovascular Sciences 客員教授

血圧管理研究会 日野原重明賞、日本高血圧学会 学術賞、Hypertension Research Award 最優秀賞、日本高血圧学会 Young Investigator Award 等、数々の高血圧研究の受賞歴あり。

分かりやすい講義に定評あり、統計から論文執筆まで丁寧な指導、共同研究や浅山ラボへの国内研究留学も welcome です！

開催日時:2024年3月18日(月) 17時~18時30分

会場:基礎医学研究棟 第一会議室

問い合わせ:秋田大学大学院 医学系研究科 衛生学・公衆衛生学講座  
【TEL】018-884-6087 【e-mail】c.igarashi@med.akita-u.ac.jp

※事前のお申し込みは不要です。直接会場にお越しください。